

東温市 農事組合法人「アグリすのうち」

～地域がひとつになって農地を守り次世代へ引き継ごう～

●活動内容

①取り組み概要

○東温市則之内集落は農家戸数 48 戸、農地面積 29ha で、三内米と呼ばれる県内でも有数の良食味米を生産できる地域。平成 3 年から平成 7 年にかけて地域の水田の約 70% で基盤整備が完成し、生産条件は格段に効率化されたが、担い手不足と高齢化が進み、農地の維持のために集落営農の必要性が議論されるようになった。

○平成 12 年度から導入した中山間地域等直接支払制度をきっかけに法人化を計画し、平成 18 年以降、集中的に協議を重ねるようになり、研修や情報交換、県農業会議や市農業委員会の助言を得て、法人化を目指すことで意見が一致。70 回以上の協議を経て、平成 20 年 5 月に農事組合法人の発起人会を立ち上げ、法人化に向けての協議と作業内容について集中的に話し合い、平成 20 年 7 月 26 日、集落内の 18 戸が加入して「農事組合法人アグリすのうち」(代表 大野桂氏) が誕生した。



70 回以上行われた集落検討会



農事組合法人創立総会

②成功のポイント

- 継続的な集落内の協議
- 将来の担い手不足に対する地域の危機感
- 独自ブランド「さくら元気米」の直接販売による農業所得向上と、農業機械の共同利用による低コスト化の実現

●生産者等情報

農事組合法人「アグリすのうち」

●ホームページリンク

<http://sakuramai.shop-pro.jp/>



販促用チラシ